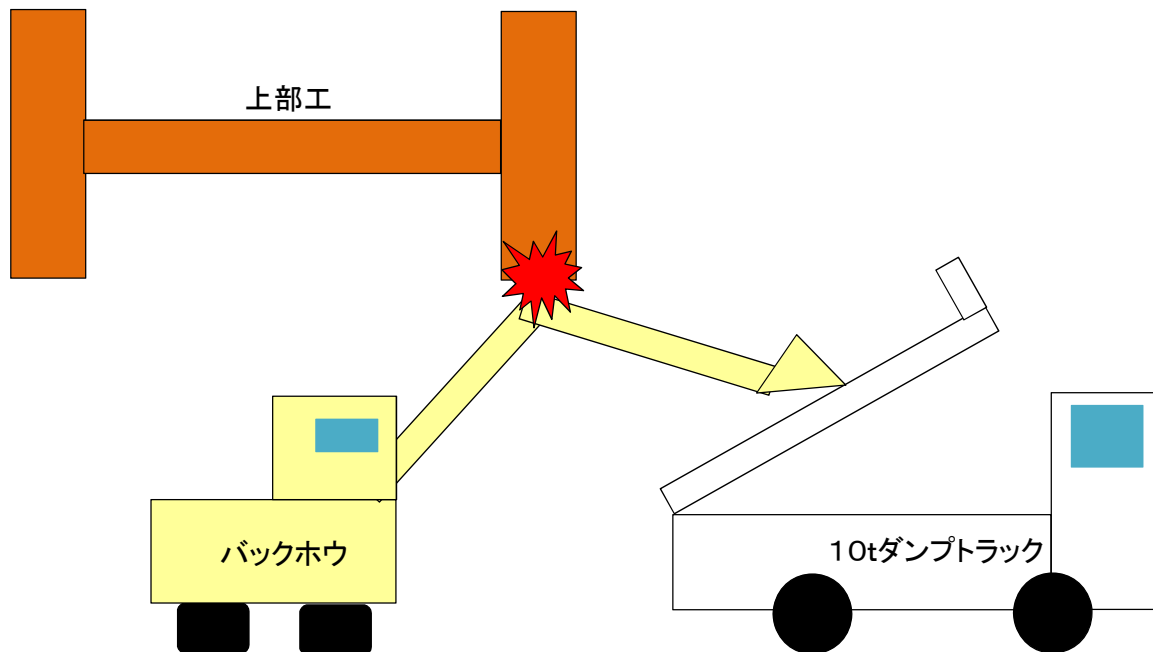


発生日時	平成 26 年 9 月 29 日 (月) 17 時 0 分			
工事情報	道路系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	上部工桁塗装損傷
事故概要	橋梁の桁下で掘削残土の受入作業を行っていた際、バックホウのアームが桁に接触し、塗装を損傷させたもの。			
	公衆損害ー架空線・標識等損傷			

事故発生状況



- ・橋梁の桁下で掘削残土の受入作業を実施していた。
- ・運搬車両(10tダンプトラック)の泥落とし作業を実施中に、バックホウのアームが桁の下部に接触し、損傷させた。
- ・桁及び添接板には影響は無く、塗装の剥がれのみであった。

【事故発生原因】

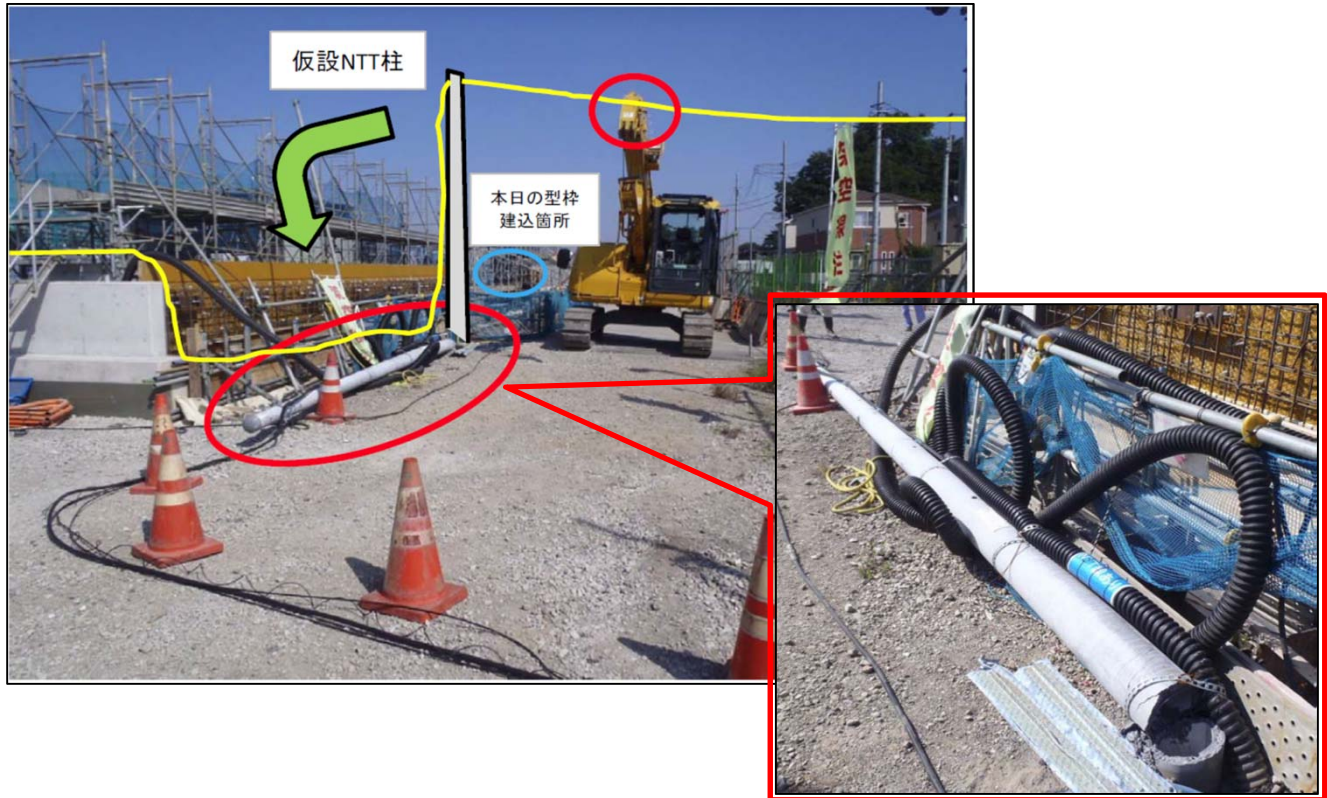
- ・上空支障物に対する注意不足など

【事故防止のポイント】

- ・上空支障物付近で作業を実施する際は、十分注意するよう作業員に周知徹底するなど

発生日時	平成 26 年 9 月 30 日 (火) 11 時 50 分			
工事情報	道路系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	NTT柱を損傷
事故概要	クローラークレーンが型枠材を取りに行こうと移動していた際、現場内にあったNTT架空線に気づかず、クレーンブーム先端で架空線を押してしまい、柱を倒してしまったもの。			
	公衆損害－架空線・標識等損傷			

事故発生状況



・4tユニックで運ぶ予定だった型枠材が、コンクリートポンプ車の早めの入場により取りに行くことができなくなり、相番の4.9tクローラークレーンが別の位置から取りに行こうとして、移動している際、NTTの架空線に気づかず、クレーンのブーム先端で架空線を押してしまい、仮設のNTT柱を倒してしまった。

・NTT柱は折れたものの、架空線は切れておらず、通信に影響はなかった。

【事故発生原因】

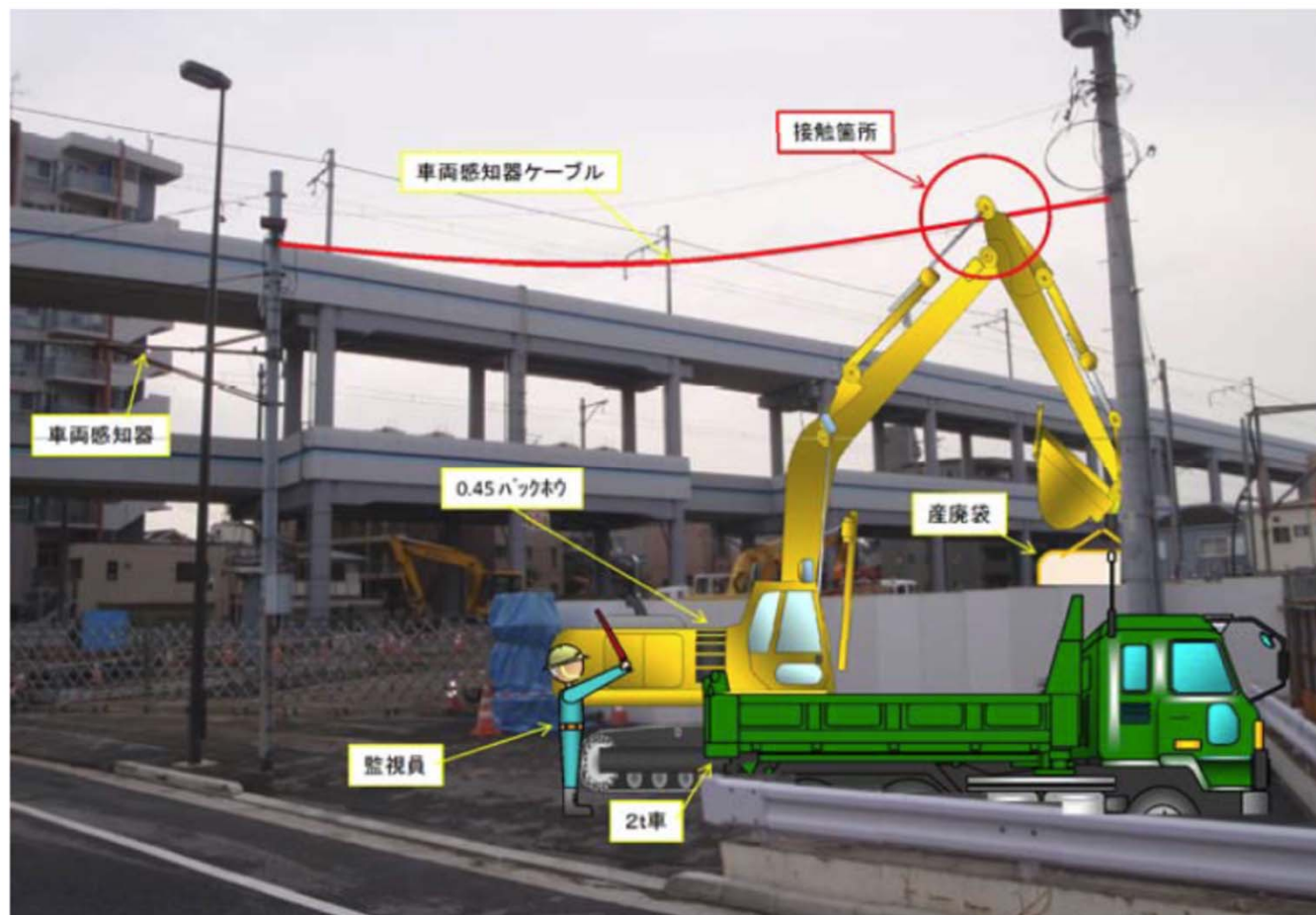
- ・架空線に対する注意不足
など

【事故防止のポイント】

- ・架空線の存在、位置等を作業員に周知徹底する
など

発生日時	平成 26 年 10 月 1 日 (水) 11 時 40 分				
工事情報	道路系事務所 鋼橋上部工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	—	—	—	警察管理の車両感知器架空線切断	
事故概要	現場内の産廃袋を搬出するため、バックホウで吊り上げ、トラックに積み込む作業を行っていた際、警察管理の車両感知器用の架空線を切断したもの。				
	公衆損害—架空線・標識等損傷				

事故発生状況



- ・資材置き場の奥にある産廃袋を搬出するため、移動させようとしていた。
- ・産廃袋が奥まった場所にあり、施工ヤード内の整理が出来ておらず、施工ヤード内での作業ができなかったため、フェンスの外からフェンス越しにバックホウを用いて産廃袋を吊り上げた。
- ・駐車していたダンプトラックに積み込みをしようと旋回したところ、アームの一部が車両感知器の架空線に接触し、切断した。

【事故発生原因】

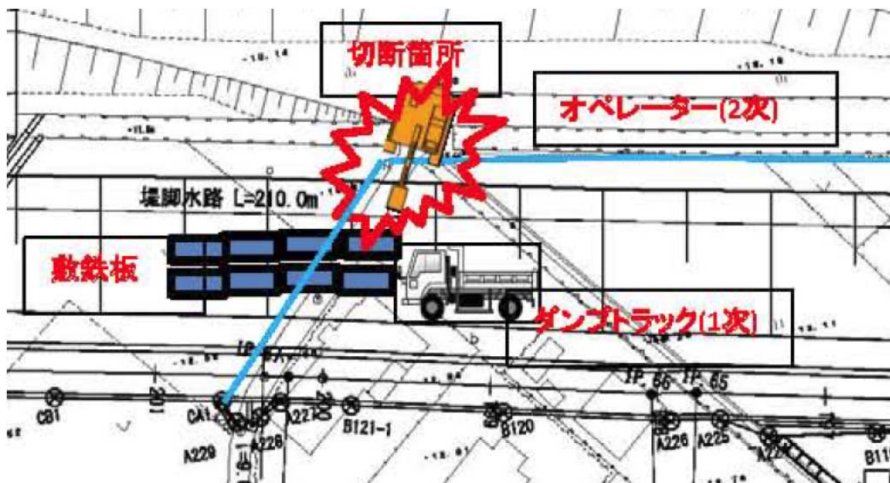
- ・施工ヤード内の整理整頓不足
など

【事故防止のポイント】

- ・施工ヤード外で作業を行うことがない
ように整理整頓を行う
など

発生日時	平成 26 年 10 月 30 日 (木) 10 時 30 分			
工事情報	河川系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	NTT架空線切断(2軒不通)
事故概要	堤防法尻の管理用道路の表土はぎ作業を行っていたバックホウのアームがNTT架空線に接触し、切断したもの。			
	公衆損害－架空線・標識等損傷			

事故発生状況



・堤防法尻の管理用道路の表土はぎ作業をバックホウにて実施していた。

・作業中に、バックホウオペレータが、付近に敷設していた敷鉄板がずれている旨の連絡をダンプトラック運転手から受けたため、敷鉄板のズレを直すために慌てて移動したところ、NTT架空線にバックホウのアームが接触し、切断してしまった。

・架空線切断により、民家2軒が不通となった。(約5時間半)

【事故発生原因】

- ・架空線に関する注意不足など

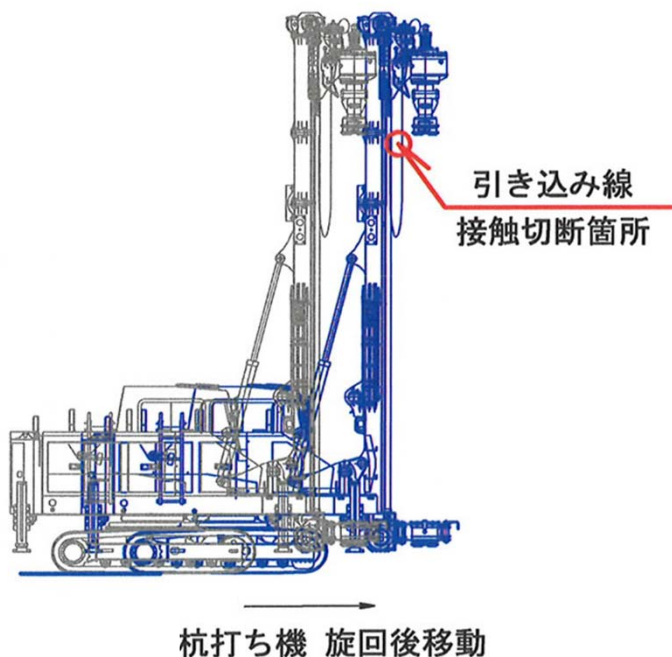
【事故防止のポイント】

- ・架空線等上空施設付近で作業がある場合は、架空線等の存在や位置を明示する目印等を設置する など

発生日時	平成 26 年 12 月 5 日 (金) 14 時 40 分			
工事情報	道路系事務所 維持修繕工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	照明用引込線(架空線)切断
事故概要	歩道橋基礎の既製杭打設作業において、現場内を杭打機が自走していたところ、照明用引込線にリーダーを接触させ、切断したもの。			
	公衆損害－架空線・標識等損傷			

事故発生状況

断面図



・仮囲いフェンス(高さ1.8 m)で仕切られた作業ヤード内において、歩道橋基礎の既製杭打設を行っていた。

・杭打ち作業が完了し、杭打機からヤットコを取り外すために、杭打ち機を自走で移動させた。

・自走移動時は複数名で監視を行うこととなっていたため、誘導員2名を配置し移動を始めたが、そのうち1名が他の作業に移ってしまった。

・その際、杭打ち機のリーダーが歩道橋照明用引込み線に接触し、切断した。

・架空線に関する注意喚起は実施していたが、目印表示等は未実施。

【事故発生原因】

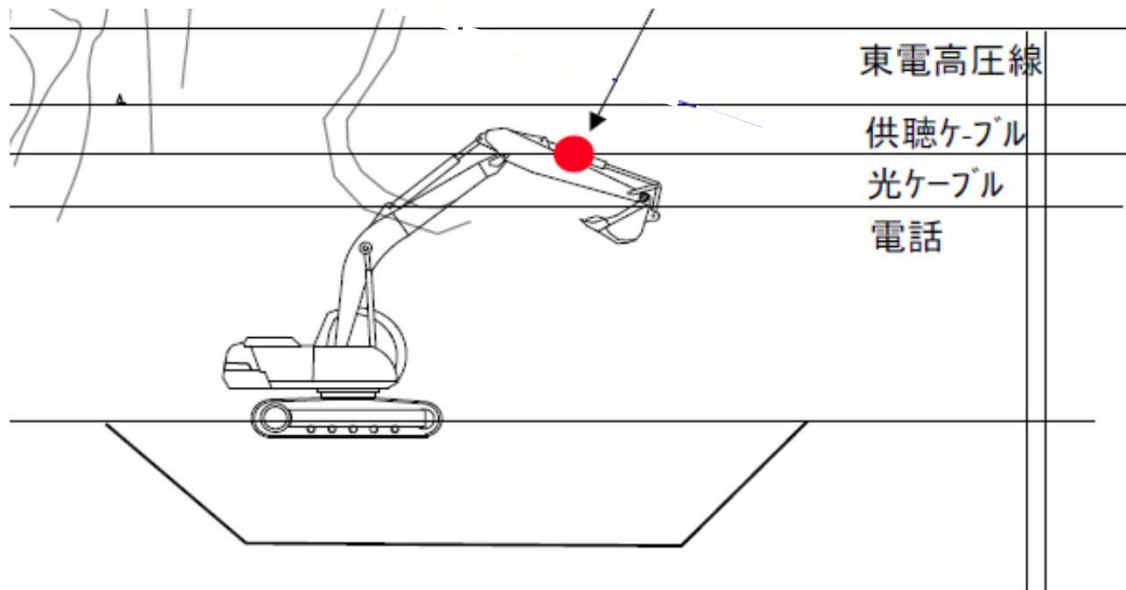
- ・架空線に対する安全管理不足など

【事故防止のポイント】

- ・架空線等上空支障物がある場合は、目印表示などを行い、安全管理を徹底するなど

発生日時	平成 26 年 12 月 25 日 (木) 16 時 0 分			
工事情報	河川系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	架空線損傷(電話不通 3軒)
事故概要	道路土工の掘削作業中、バックホウにより架空線を損傷したもの。			
	公衆損害—架空線・標識等損傷			

事故発生状況



- ・道路土工の掘削作業を実施していた。
- ・バックホウ(0.7m3級)により作業を行っていたところ、架空線(NTT通信ケーブル)を損傷した。
- ・架空線の損傷により、3軒の民家の電話が不通となった。

【事故発生原因】

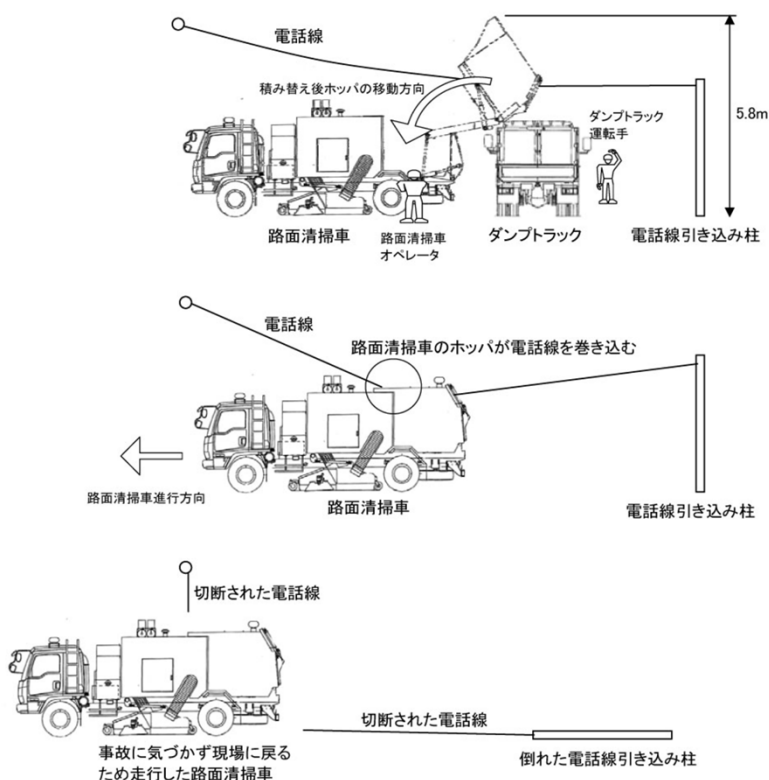
- ・架空線に対する安全管理不足
など

【事故防止のポイント】

- ・現地状況をよく確認し、三角旗の設置などを行い、作業員へ注意喚起を徹底する
など

発生日時	平成 26 年 12 月 28 日 (日) 5 時 20 分			
工事情報	道路系事務所 維持修繕工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	コンビニエンスストア引き込み線切断
事故概要	路面清掃作業中、コンビニ駐車場において塵埃を清掃車からダンプトラックへ積み替えをした後、ダンプアップしたホッパを下げた際、架空線を引っ掛け、切断したもの。 公衆損害－架空線・標識等損傷			

事故発生状況



- ・路面清掃車のホッパ内の塵埃をダンプトラックへ積み込む作業を行った。
- ・積み込み後、ホッパを下げる際に電話線が路面清掃車に引っかったが、路面清掃車オペレーターは引っかったことに気付かず作業場所に戻ろうと前進した。
- ・その際、引き込み柱が倒れ、さらに動き続けたために電話線が切れた。

【事故発生原因】

- ・架空線に対する安全管理不足
など

【事故防止のポイント】

- ・架空線付近での作業は監視員を配置して行う
など

発生日時	平成 27 年 1 月 19 日 (月) 10 時 15 分			
工事情報	道路系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	既設橋脚損傷
事故概要	掘削土仮置場へ土砂をおろした2tダンプが荷台を下げないまま走行し、既設橋脚の梁の部分に接触したもの。			
	公衆損害—架空線・標識等損傷			

事故発生状況



・2tダンプにて側溝掘削土砂を掘削場所から約500m離れた仮置場へ運搬し、荷台を上げて土砂を所定の場所へ下ろした。

・運転手は荷台を下げるレバーを操作したが、荷台が完全に降りるのを確認しないで、出入口方向へ発進し、出入口手前にある既設橋脚の梁の底の部分に接触し、橋脚に損傷を与えた。

【事故発生原因】

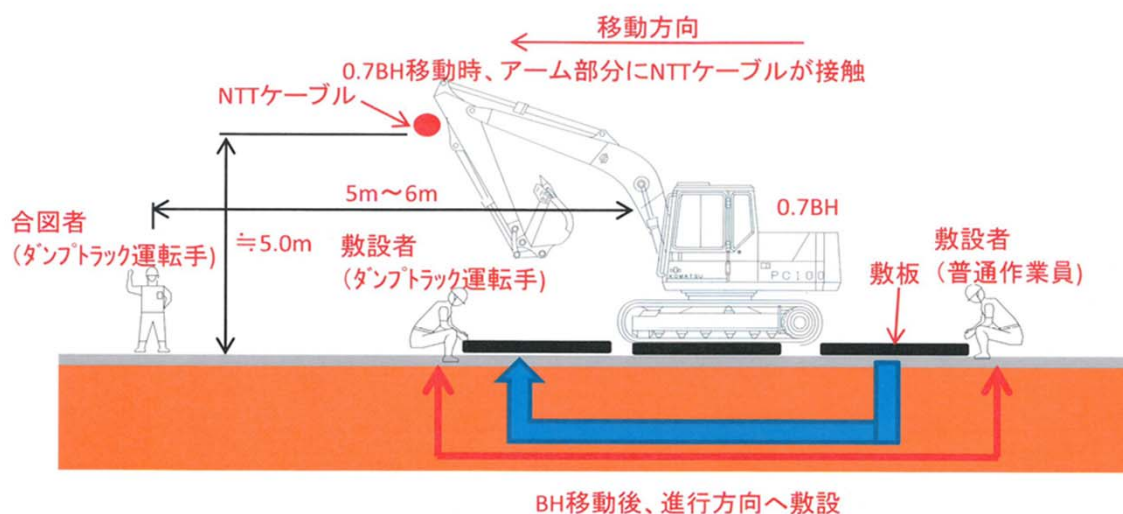
・上空施設に対する安全管理不足
など

【事故防止のポイント】

・ダンプ走行時は、荷台を確実に下げて走行する
など

発生日時	平成 27 年 2 月 16 日 (月) 8 時 35 分			
工事情報	河川系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	架空線(NTTケーブル)切断。12回線不通(約9.5h)
事故概要	土砂採取場所をバックホウが自走中、架空線に接触し、切断したもの。			
	公衆損害－架空線・標識等損傷			

事故発生状況



- ・事前に移動経路を打合せしていたが、土砂積込み場所の段取り替えのためにバックホウが移動する際、当初移動予定経路ではない堤防上を走行した。
- ・その際、架空線に接触し、NTTケーブル12回線を切断。
- ・一般家庭用回線12回線が約9時間半不通となった。

【事故発生原因】

- ・架空線に対する安全管理不足など

【事故防止のポイント】

- ・架空線の位置などを周知徹底し、予定経路でないところは走行しないよう徹底するなど